

こ う し ゆ う

甲州市社会福祉協議会

社協だより

第27号



もくじ

平成27年度事業計画・収支予算	P2
甲州市生活支援センターぶりっじ開設	P3
共同募金報告・社協組織図	P4
一般会費・賛助会費報告	P5
いきいきサロン・手話	P6

いきいきサロン情報交換会開催

平成27年3月10日に甲州市民文化会館において、「ふれあい・いきいきサロン情報交換会」を開催しました。

当団は21サロン68名の方々にご参加いただき、いきいきサロン赤尾第1・第2集会所、下西いきいきサロン、いきいきサロン笑福会より事例発表、サロン同士の情報交換、最後に参加者全員で歌と体操を行い、閉会となりました。

参加者からは、「他のサロンの様子がわかって良かった」等の声をいただきました。

s h a k y o u

第27号 発行日 平成27年6月1日

発行所 社会福祉法人 甲州市社会福祉協議会 甲州市勝沼町休息1867-2 TEL.0553-44-2612

甲州市勝沼健康福祉センター TEL.0553-44-1329 甲州市老人福祉センター TEL.0553-33-9375
福祉あんしん相談センター TEL.0553-32-0285 甲州市生活支援センター ぶりっじ TEL.0553-32-6050

平成27年度 甲州市社会福祉協議会事業計画

地域を支え ひとを支え 笑顔を支える 甲州市社協

平成24年度に策定された、甲州市社会福祉協議会発展強化計画の4つの基本方向に基づき、組織基盤の強化と介護サービス事業等の充実強化および地域住民のみなさまと共に協働共助の地域福祉活動を推進します。

- ①地域のみなさまから信頼される顔の見える組織づくり
- ②効率的、機能的な事業実施と職員のスキルアップ
- ③安定的な財源の確保とサービスの提供
- ④安心・いきいき地域福祉ネットワークづくり

総務係

- 理事会、評議員会、支部長会議、委員会の開催
- 自主財源の確保
- 災害ボランティア活動の推進
- 社会福祉大会の開催
- 福祉資金貸付

地域福祉係

- 情報収集と提供・支部社協との連携強化
- こうしゅう福祉まつり
- ふれあいいきいきサロン
- 高齢者テレホンサービス
- 給食サービス
- 350円弁当お届けサービス
- 介護用品貸与事業
- 家族介護車両貸出サービス事業
- 認知症サポーター養成
- ファーストスプーン事業
- 子育てサロン推進事業
- ボランティア活動育成事業
- ボランティアセンター事業
- 共同募金配分金事業・社会福祉大会、敬老会事業・給食サービス事業・災害ボランティアセンター備品整備・ファーストスプーン事業・法律相談・声の広報・ボランティアふれあいまつり・ボランティアだよりの発行・一人暮らし老人親睦会・子育てサロン・老人憩いの家、地区防災倉庫等備品整備、児童遊園地遊具整備等・高齢者健康増進事業・市内福祉施設設備品整備等
- 福祉のまちづくり推進事業
- 手話通訳奉仕員等育成事業
- 移動支援サービス事業
- 福祉団体事務・市民生委員児童委員連絡協議会・市老人クラブ連合会・市身体障害者福祉会・市視覚障害者福祉会・市母子相談員連絡協議会・市ボランティア連絡協議会
- 共同募金会甲州市支会

相談支援係

- 心配ごと相談事業
- 無料法律相談事業
- 日常生活自立支援事業
- 法人成年後見事業
- 障害者等単身生活支援事業
- 障害者相談支援事業（基幹相談支援センター）
- 障害者指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業
- 障害者地域活動支援センター事業
- 精神障害者地域移行支援事業
- 生活困窮者自立支援事業

介護サービス係

- 訪問介護事業
- 介護予防訪問介護事業
- 居宅介護事業
- 重度訪問介護事業
- 同行援護事業
- 訪問入浴介護事業
- 介護予防訪問入浴介護事業
- 身体障害者訪問入浴介護事業
- ガイドヘルプサービス事業
- 養育支援訪問事業
- にこにこヘルパー派遣事業

企画係

- 社協だより発行
- 社協お知らせ版発行
- ホームページの更新
- 第2期地域福祉活動計画の実施
- 発展強化計画の実施

勝沼健康センター(指定管理受託)

- 勝沼健康福祉センター指定管理運営
- 送迎バスの運行
- ウォーキング教室の開催
- 映画上映会の開催
- らくらく体力づくりの教室の開催
- パンフレットの配置

福祉センター運営事業(塩寿荘)

- 老人福祉センター管理運営
- 送迎バスの運行
- 老人趣味の家の運営
- 高齢者の安全安心・いきいき生活を支援する講座等の開催

平成27年度 甲州市社会福祉協議会 一般会計予算

平成27年4月1日～
平成28年3月31日

収入の部

(単位:千円)

1.会費収入	10,970
2.寄付金収入	443
3.経常経費補助金収入	68,106
4.受託金収入	67,928
5.貸付事業収入	500
6.事業収入	14,851
7.介護保険事業収入	19,120
8.障害福祉サービス等事業収入	9,405
9.受取利息配当金収入	17
10.雑収入	3,737
11.積立資産取崩収入	150
12.前期末支払資金残高	6,305
収入合計	201,532

支出の部

(単位:千円)

1.人件費支出	103,699
2.事業費支出	65,711
3.事務費支出	13,903
4.貸付事業支出	500
5.共同募金配分金事業費	1,419
6.助成金支出	6,629
7.負担金支出	330
8.固定資産取得支出	200
9.積立資産支出	1,116
10.その他の活動による支出	4,300
11.予備費支出	3,333
12.当期末支払資金残高	392
支出合計	201,532

甲州市生活支援センター「ぶりっじ」を開設しました。

平成27年4月に施行された「生活困窮者自立支援法」に基づき、全国の福祉事務所管内に相談支援事業所が設置されました。甲州市社会福祉協議会では、この4月から甲州市からの委託を受け、『甲州市生活支援センター「ぶりっじ』を開設し、地域の方々誰もが安心して暮らせるよう相談・支援を行っていきます。

生活困窮者自立支援法とは

失業や就職活動の行き詰まり等の事情で経済的にお困りになっている方や、地域で生活をするうえで何らかの課題を抱えている方に対し、生活自立に関する相談や、就労に関する支援を実施することにより、「生活自立の促進」を図ることを目的とした法律です。



支援事業概要

相談受付・申込み

対象となるご本人やそのご家族・関係者などが相談事業所へ訪問いただき、相談申込みをしていただきます。




事業の対象となる方

甲州市内にお住いの方で、経済的にお困りになっている方や、日常生活に不安や心配を抱えている方などが対象です。

例えば、

- ・長期間失業状態が続いている方
 - ・働くことに不安を感じている方など
 - ・仕事に就いても長続きせず、短期間で離職を繰り返している方
 - ・社会生活・就労において支援を必要としている方
 - ・その他、日常生活においてお困りの方など
- 

「自立相談支援事業」

相談を受付け、関係機関・専門機関と連携し、対象となるご本人と相談員が一緒に課題解決策を考え、その方にあったプランを作成していきます。

具体的には

- ・生活上抱えている課題の相談、整理
 - ・一人ひとりに応じたプラン作成
 - ・同行支援など寄り添い型の支援
 - ・地域における見守り体制構築
 - ・社会資源の開発 など
- 

「就労準備支援事業」

一般就労に必要な知識と技能形成をめざし、計画的・継続的に就労支援します。



「一時生活支援事業」

住居のない方に限って、宿泊場所の提供等を行い支援します。



「住居確保給付事業」

離職等で住宅を失った方に対し、家賃相当額の住居確保給付金を支給し支援します。



「食糧支援事業」

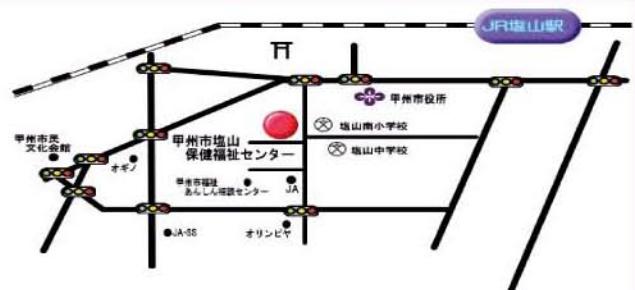
住居はあるが、収入がなく、食べるものが無い方に対し、食糧提供を行い支援します。



連絡先・所在地

甲州市生活支援センター「ぶりっじ」

〒404-0042 甲州市塩山上於曾977-5
(甲州市塩山保健福祉センター内)
TEL 0553-32-6050
FAX 0553-32-6051





平成26年度共同募金運動 報告

共同募金にご協力ありがとうございました！

昨年の「赤い羽根共同募金運動」において、市民の皆さまをはじめ、多くの方々に趣旨をご理解いただき、温かい善意をいただきました。

家庭募金	4,676,700 円	大口・事業所募金	1,586,908 円
職場募金	266,833 円	歳末たすけあい募金・その他募金	134,959 円
街頭募金	26,363 円	自動販売機募金	86,782 円
合 計			6,778,545 円

お寄せいただいた募金は、高齢者や障がい者、次世代を担う子どもたち、ボランティア活動、地域のたすけあいの輪を広げるため、以下のような事業に使われています。

平成 25 年度の共同募金配分金は平成 26 年度に次の事業に使われました。

高齡者福祉

- ・老人憩いの家の備品整備及び修繕
 - ・一人暮らし老人あったかサービス事業
 - ・一人暮らし老人親睦会事業
 - ・老人クラブスポーツ大会
 - ・敬老会事業

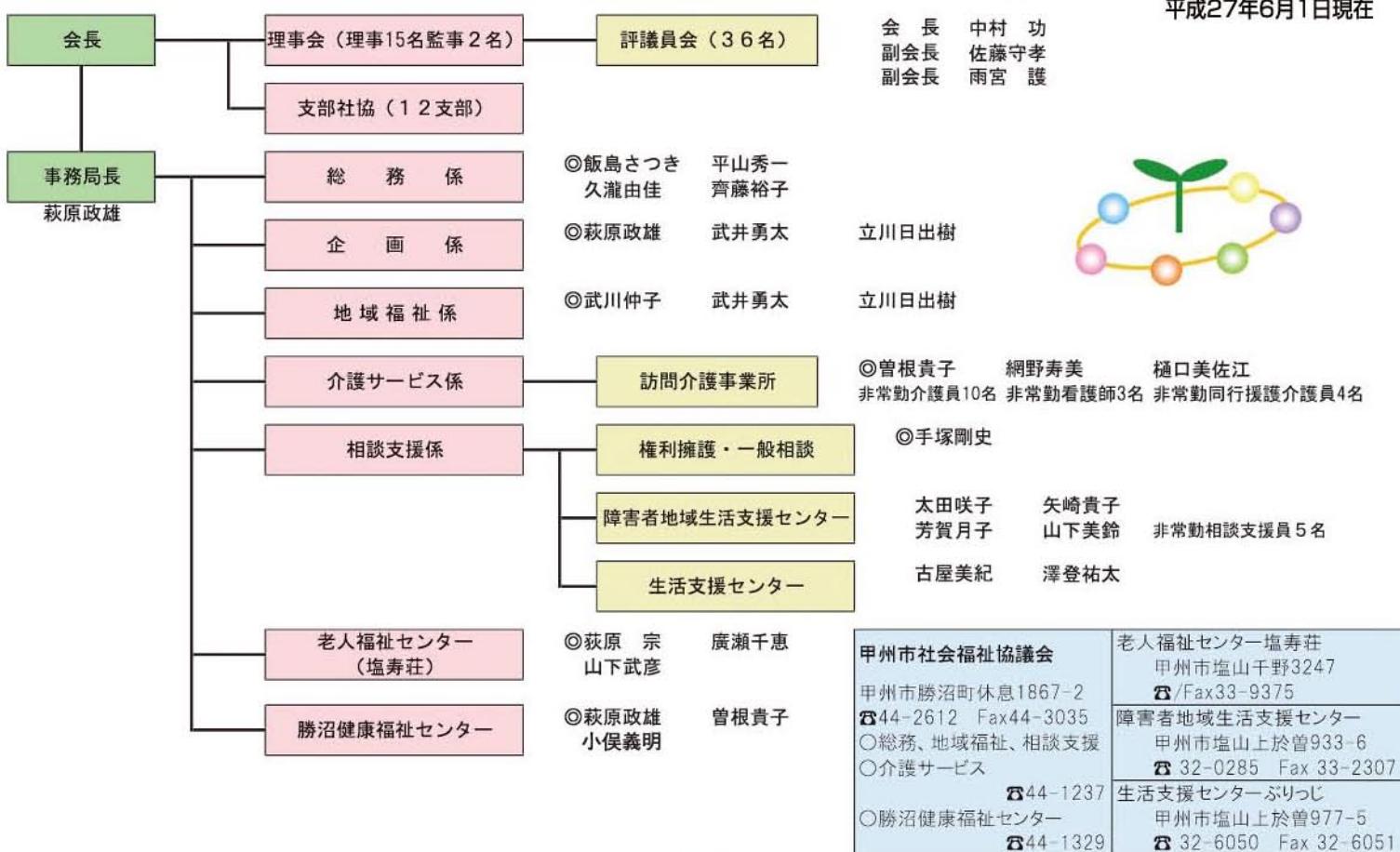
兒童福祉

- ・ファーストスプーン事業
 - ・子育てサロン事業
 - ・ふれあい広場・児童遊園地の整備及び修繕

その他

- ・災害ボランティアセンター備品整備事業
 - ・社会福祉大会開催
 - ・無料法律相談事業
 - ・ボランティアだより発行
 - ・地区防災倉庫の備品整備
 - ・市内施設備品整備

平成27年度 甲州市社会福祉協議会 組織図



私たちも
取り組んで
います！

ふれあい・いきいきサロン紹介コーナー

no. 18

センター・いきいきサロン

(勝沼健康福祉センター)

市内各地域でさまざまな形のサロンが実施されている中、「市内のどこにいても参加できるサロンはできないものか?」そんな発想から生まれたのが「センター・いきいきサロン」です。

「センター・いきいきサロン」は市内に住む方で、自力で健康福祉センターまで来れる方であればどなたでも参加できるサロンとして、東雲地区民生委員8名で立ち上げました。

代表の田草川國行さんは「誰もが来やすいサロンを目指していきたい」と力を入れてきました。

毎月第2水曜日を開催日とし、初回は4月8日に勝沼健康福祉センター2階和室で開催しました。

約20名の方々に参加していただき、手指の運動やお手玉を使ったレクレーション、音楽に合わせて歌を歌つたりと、あつという間の1時間30分でした。参加者からは「とても楽しかった、また参加したい」と多くの声をいただきました。



上塩後区いきいきサロン (塩山南地区)



「上塩後区にいきいきサロンを立ち上げたい」そんな想いが生まれたのが平成26年度の初めのことでした。それから区長、組長、社協南支部役員、民生委員など多くの方が何度も協議を重ね、やつとの想いで立ち上げまで至ることができた「上塩後区いきいきサロン」が開設したのが、平成27年4月のことでした。

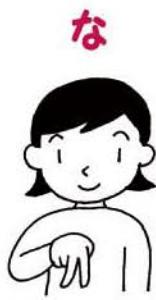
農繁期を除く毎月第2日曜日を開催日とし、初回は桜舞う鈴宮神社境内で花見と合せて4月12日に開催しました。

代表の上野賢司さんは「何人集まってくれるか非常に心配」と不安を隠しきれませんでしたが、いざ開催してみると予想を上回る40名の方々が参加して下さいました。

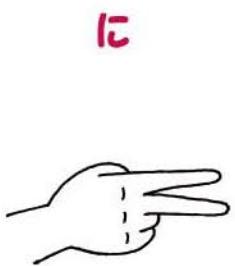
ミニレクレーションやハーモニカの伴奏に合わせて童謡を歌つたりと非常に楽しい時間を過ごすことができました。

参加者からは「こんなに楽しくて、大いに笑ったのは久しぶりだよ」と嬉しい声をいただき、スタッフの皆さんもホッとしていました。

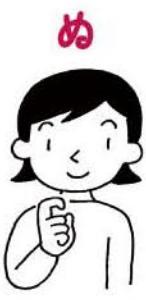
「今後は上塩後区いきいきサロン独自のレクレーションなどを何か取り入れていきたい」と上野さんも意気込んでいました。



アルファベットの(N)



カタカナの(ニ)



手話の(盗む)を示す



「木の根」(ね)



カタカナの(ノ)

かんたん
手話

指文字を
覚えよう！
「な～の」
相手から
見た図です。